

抗酸菌感受性検査（結核菌群） 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、抗酸菌感受性検査（結核菌群）におきまして、一濃度比率法での検査から微量液体希釈法での検査へ変更いたします。

誠に勝手ではございますが事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

謹白

記

対象項目/変更内容

● 70 抗酸菌感受性検査

- * 抗酸菌感受性検査（結核菌群）を一濃度比率法から微量液体希釈法に変更致します。
- * 内容についての詳細は裏面をご参照下さい。

変更期日

- 令和8年6月1日(月)受付分より

● 検査要項

項目コード	70	
検査項目名/対象菌種	抗酸菌感受性検査/結核菌群	
変更内容	新	現 (検査案内掲載頁P.92)
検査方法	微量液体希釈法	一濃度比率法
実施薬剤	INH (イソニアジド) *1	SM (ストレプトマイシン)
	EB (エタンブトール) *1	INH (イソニアジド)
	KM (カナマイシン)	RFP (リファンピシン)
	RBT (リファブチン)	EB (エタンブトール)
	LVFX (レボフロキサシ)	KM (カナマイシン)
	CS (サイクロセリン)	TH (エチオナミド)
	BDQ (ベダクシリン)	CS (サイクロセリン)
	DLM (デラマニド)	LVFX (レボフロキサシ)
	RFP (リファンピシン) *1	PAS (パラアミノサルチル酸)
	SM (ストレプトマイシン)	
	AMK (アミカシ)	
	TH (エチオナミド)	
	MFLX (モキシフロキサシ)	
	LZD (リネゾリド)	
CLF (クロファジ)		
PZA (ピラジナミド) *2		
報告様式	最小発育阻止濃度MIC値 (単位: $\mu\text{g}/\text{mL}$)	(S)感性・(R)耐性
所要日数*3	2週～4週	同左
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴施設にて、抗酸菌の培養・同定検査を行った後の菌株でご提出の場合は雑菌が発育していないことをご確認の上、菌種名を依頼書にご記入下さい。 ・ 同定されていない菌株でご提出の場合は、抗酸菌株同定 (項目コード 3864) も同時にご依頼下さい。菌種確定後に検査を実施致します。 	
備考	<p>*1 CLSIM24S-Ed2に基づいて (S) 感性、(I) 中間、(R) 耐性の判定も合わせてご報告いたします。</p> <p>*2 PZA (ピラジナミド) は、(S) 感性、(R) 耐性のみのご報告となります。</p> <p>*3 所要日数に培養日数および増菌などにかかる日数は含まれませんのでご注意下さい。</p>	